

美術館におけるコレクション展の関連事業として実施



# タグチアートコレクション デリバリー展 in いわき

## 実施報告書

福島県いわき市

2021年4月16日(金) 内町小学校

4月26日(月) 高坂小学校

6月7日(月) 玉川中学校

6月22日(火) 小名浜西小学校



01 実施概要

02 主旨

03 費用

04 実施結果

05 実施詳細内容

06 子供たちの感想

## 01 実施概要

- 【名称】 タグチアートコレクション デリバリー展 in いわき
- 【日時】 2021年4月16日(金) 10:30～14:15 内町小学校  
4月26日(月) 10:30～14:30 高坂小学校  
6月7日(月) 10:30～14:25 玉川中学校  
6月22日(火) 10:30～15:00 小名浜西小学校
- 【会場】 各学校体育館
- 【内容】 小中学校に美術作品を持ち込み、1日だけの小展覧会を開催する。
- 【主催】 いわき市立美術館
- 【企画・運営】 一般社団法人アーツプラス現代芸術研究所
- 【協力】 タグチアートコレクション / タグチ現代芸術基金  
アート・オフィス・シオバラ

### 美術館

- ・対象校の選定・調整
- ・作品保管
- ・展示台等の貸出
- ・市内輸送業者の手配

### 共同

- ・作品展示作業
- ・作品解説
- ・対話型鑑賞

### タグチアート コレクション

- ・作品選定
- ・作品輸送費
- ・展示用品類準備
- ・ボランティアの手配
- ・その他費用負担

デリバリー展用の作品を、展覧会出展作品と共に美術館で保管してもらい、美術館を起点にいわき市内の各小中学校へ輸送。

## 02 主旨

企画展「Next World - 夢みるチカラ タグチアートコレクション × いわき市立美術館」の開催に併せ、市内の小中学校を会場にタグチアートコレクションの中から選抜した作品を展示することによって、児童生徒に現代美術鑑賞の機会を提供する。

学校を会場にすることによって、クラスメイトや教員たちとの日常的な環境での美術鑑賞を可能とし、多くの児童生徒が美術の楽しさ、面白さをより身近なものとして享受する機会の創出とし、併せて企画展「Next World - 夢みるチカラ」への関心を呼び起こすことにも繋げる。

## 03 費用

今回は展示パネルとワイヤーを購入したが、今後のデリバリー展実施活動の為の備品として使用できるため次回からは⑥展示パネル+⑦展示ワイヤー分の費用は抑えられる。

	経費詳細	金額	備考
	① 作品運搬費 東京⇄いわき	¥225,683	帰りは展覧会出品作品と同乗
	② いわき市内運搬費	※ ¥388,570	美術館⇄各学校 4回分
	③ スタッフ交通費	¥222,120	東京⇄いわき 18名分概算
	④ スタッフ宿泊費	¥126,000	18名分 (各1泊)
	⑤ コロナ検査費	¥257,400	PCR、抗原検査
経費合計		<b>¥2,403,175</b>	
⑥+⑦		<b>¥1,183,402</b>	
備品外合計		<b>¥1,219,773</b>	
	⑥ 展示パネル等	¥1,124,002	購入後は備品として保管
	⑦ 展示ワイヤー	¥59,400	購入後は備品として保管
	合計	<b>¥2,403,175</b>	

※②の金額は一般トラックの場合。美術品専用車の場合は異なる。(作品保護の観点では美術品専用車が望ましい)

## 04 実施結果

開催日	学校	担当	校長	参加者	人数
2021年4月16日	内町小学校	青田 佳代子		選抜クラス	188
2021年4月26日	高坂小学校		和田 裕二	全校生徒	395
2021年6月7日	玉川中学校	吉野 晃一	角田 健司	選抜クラス	85
2021年6月22日	小名浜西小学校	窪木 富士美		全校生徒	460
<b>合計</b>					<b>1128</b>

## 05 実施詳細内容

### 開催学校情報

#### 1 内町小学校

〒973-8404 福島県いわき市内郷内町水之出 52

#### 2 高坂小学校

〒973-8408 福島県いわき市内郷高坂町台 35

#### 3 玉川中学校

〒971-8127 福島県いわき市小名浜玉川町西 24

#### 4 小名浜西小学校

〒971-8111 福島県いわき市小名浜大原字小滝山 3



## 展示作品について

子供たちの年齢を考えて複雑すぎる作品は避け、パッと見てわかる作品と説明があるとより理解を深められる作品を中心に、テーマや素材、技法などの多様性に配慮し、10点を選定。

## 展示作品リスト

No.		タイトル	作家	制作年	技法	サイズ	基金※
1		無題	ジョシュ・スミス Josh Smith	2019	油彩/キャンバス	76.0 cm x 61.0 cm	○
2		無題 5月31日	キース・ヘリング★ Keith Haring	1989	アクリル/キャンバス	61.5 cm x 61.5 cm	○
3		モナ・リザ (レオナルド・ダ・ヴィンチ) (「Verso(裏面)シリーズより」)	ヴィック・ムニーズ Vik Muniz	2010	ミクストメディア	101.5 cm x 77.5 cm x 9.0 cm	○
4		Practice Makes Perfect	ジョージェ・オズボルト Djordje Ozbolt	2008	acrylic on board	148.9 cm x 128.9 cm	○
5		日本海 隠岐	杉本博司★	1987	ゼラチンシルバープリント	50.5 cm x 60.5 cm	○
6		PixCell [Ostrich#2]	名和晃平★	2014	ミクストメディア	40.0 cm x 29.4 cm x 36.2 cm	○
7		Dead Leaves & the Dirty Ground II	リチャード・モス Richard Mosse	2011	デジタルCプリント	121.9 cm x 152.4 cm	○
8		Super Rat	チン↑ポム Chim ↑ Pom	2011	ビデオ [2分28秒] 付属：ネズミの剥製		○
9		Untitled (Priceless Arse)	ヤクブ・ジュリアン・ジオル コフスキ Jakub Julian Ziolkowski	2010	油彩/キャンバス	92.0 cm x 73.0 cm	○
10		State of Being(Keys)	塩田千春★	2016	鉄枠、糸、鍵	30.0 cm x 30.0 cm x 30.0 cm	○

★美術館の展覧会にも出品されている作家

※タグチ現代芸術基金が所有する作品。

## スケジュール

- 08:00 トラック美術館到着 (磐城通運)  
| 作品積み込み
- 08:30 トラック美術館出発  
|
- 08:50 トラック学校到着  
| 展示設営
- 10:20 展示完了
- 10:30 鑑賞時間 各クラス 15分ずつ  
| 3時間目 10:30~11:15 5-1、支援学級2、3年生  
4時間目 11:25~12:10 6-2、4-1、支援学級1  
昼休み 12:15~13:20  
5時間目 13:30~14:15 6-1 授業参観 (保護者有り)
- 14:15
- 14:30 作品撤収 展示解体  
|
- 16:00 終了

## 鑑賞時間

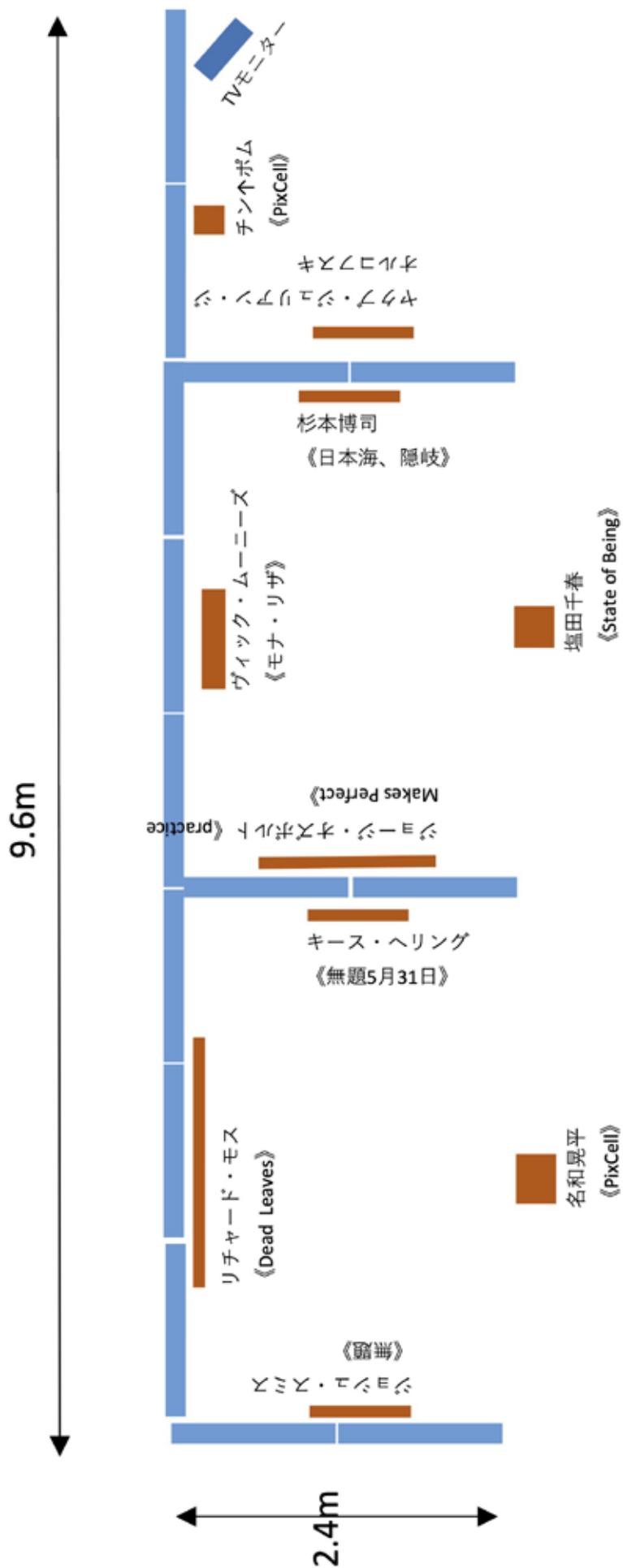
## 3・4時間目

- ① 挨拶 (5分) 注意事項も忘れず (ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など)
- ② 自由鑑賞 (10~15分)  
各作品の前にてそれぞれ軽くおしゃべり、基本的には自由に見てもらう
- ③ 一度集まり気になった作品について対話と解説 (5分)
- ⑥ さっと集まって感想を聞き、終了 (1分)

## 5時間目

- ① 挨拶 (5分) 注意事項も忘れず (ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など)
- ② 6年1組の先生が中心となり自由に対話しながら鑑賞 (15分)
- ③ 気になった作品について発表してもらい、解説 (15分)
- ④ もう一度自由鑑賞、保護者の方も (5分)

教室にて感想をそれぞれ書いてもらう (絵や言葉何でも書ける自由筆記形式)



出入口

## 実施風景 内町小学校



## スケジュール

- 08:00 トラック美術館到着（磐城通運）  
| 作品積み込み
- 08:30 トラック美術館出発  
|
- 08:50 トラック学校到着  
| 展示設営
- 10:20 展示完了
- 10:30 鑑賞時間 1~4年生 25分、5~6年生 30分ずつ  
| 3時間目 10:30~10:55 2年生  
10:55~11:20 1年生  
4時間目 11:20~11:45 3年生  
11:45~12:10 4年生  
昼休み 12:15~13:20  
5時間目 13:30~14:00 5年生  
14:00~14:30 6年生
- 14:30  
14:30 作品撤収 展示解体  
|
- 16:00 終了

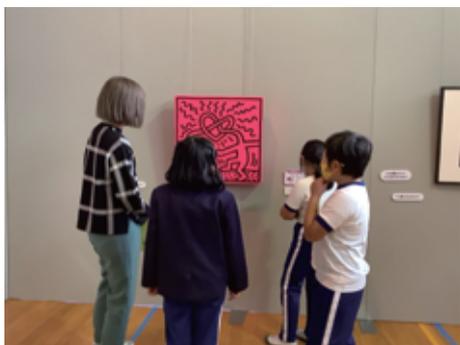
## 鑑賞時間

- ① 挨拶（5分） 注意事項も忘れず（ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など）
- ② 自由鑑賞（10~15分）  
各作品の前にてそれぞれ軽くおしゃべり、基本的には自由に見てもらう
- ③ 一度集まり気になった作品について対話と解説（5分）
- ⑥ さっと集まって感想を聞き、終了（1分）

教室にて感想をそれぞれ書いてもらう（絵や言葉何でも書ける自由筆記形式）



## 実施風景 高坂小学校



## スケジュール

- 08:00 トラック美術館到着 (磐城通運)  
| 作品積み込み
- 08:30 トラック美術館出発  
|
- 08:50 トラック学校到着  
| 展示設営
- 10:20 展示完了
- 10:30 鑑賞時間 各クラス 50分ずつ、昼休みは 20分  
| 3時間目 10:30~11:20 2年1組  
4時間目 11:30~12:20 2年2組  
昼休み 12:25~13:00  
昼休み 13:00~13:20 美術部生徒  
5時間目 13:35~14:25 2年3組
- 14:30
- 14:30 作品撤収 展示解体  
|
- 16:00 終了

## 鑑賞時間

- ① 挨拶 (5分) 注意事項も忘れず (ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など)
- ② 自由鑑賞 (10~15分)  
各作品の前にてそれぞれ軽くおしゃべり、基本的には自由に見てもらう
- ③ 一度集まり気になった作品について聞く (5分)
- ④ 作品解説 (15分)
- ⑥ さっと集まって感想を聞き、終了 (1分)

教室にて感想をそれぞれ書いてもらう (絵や言葉何でも書ける自由筆記形式)

ワークシートを①鑑賞前、②鑑賞中、③観賞後の異なるタイミングに配布することで、子供たちの反応や味方に違いが生まれるのか実験的に行った。

【生徒用…事前指導】①

「Next World—夢みるチカラ」デリバリー展

## 作家の心情・思いに触れながら鑑賞しよう!

【タグチ・アートコレクションとは】

実業家であり現代美術のコレクターとして知られる田口弘とその長女・田口美和の親子二代で築き上げた国内有数の現代美術コレクション。日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカ、アジアなど国境を越えたグローバルな視点で選び抜かれた珠玉の作品群は、現在 550 点余りに及んでいる。同コレクションは「見てもらうことで作品が機能する」というモットーを掲げ、これまで国内各地の美術館を巡ってきた。

【いわき市立美術館 Web ページより】

本展は、日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカ、アジアなど国境を越えたグローバルな視点で選び抜かれた国内有数の現代美術コレクション「タグチ・アートコレクション」と、1984 年の開館以来「国内外の優れた戦後の美術」を収集の柱としてきた当館コレクションとのコラボレーションで、幅広く現代の美術の魅力を紹介する展覧会です。

絵画や彫刻、映像作品など、展示室に会した個性豊かな 95 点の作品を巡れば、1 点 1 点の作品が、そして一人ひとりの作家の思いが私たちの心の扉をたたき、美術が指し示す次なる世界へと私たちを誘います。

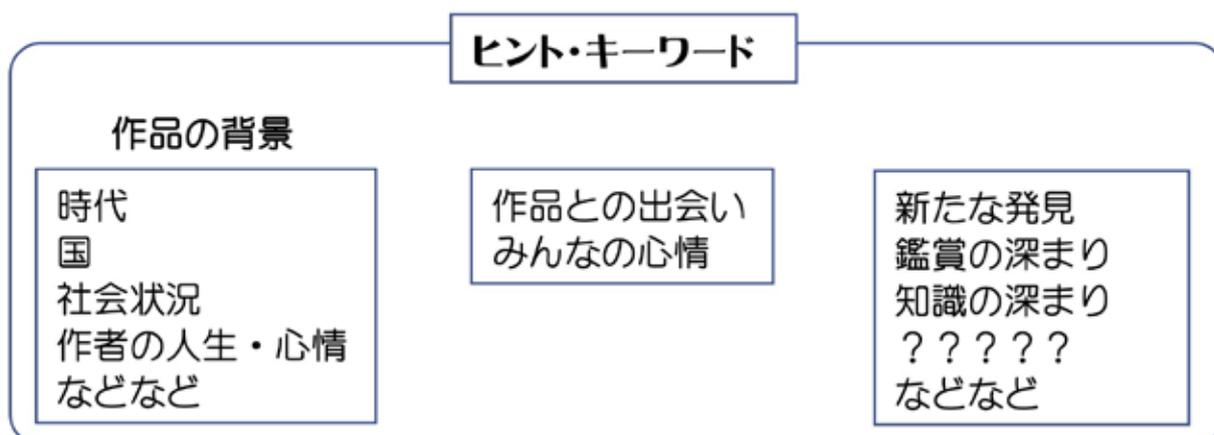
タグチ・アートコレクションといわき市立美術館のコレクション、そして鑑賞者の皆さんも含めた 3 者が、美術館で出会いとコミュニケーションを楽しみながら、新しい時代にこそふさわしい美術の魅力、美術のチカラを体感する機会とします。

### 【今日の鑑賞のポイント】

どんどん質問してみよう!

なぜ? どうして? の気持ちを持って鑑賞する。

- ① なぜ、どうしてこの作品を制作したのか?
- ② なぜ、どうしてここにこの絵を描いたのか?
- ③ なぜ、どうしてこの色なのか?
- ④ なぜ、どうしてこの材料を使ったのか?
- ⑤ 作者は何を表現し、何を伝えたかったのか?



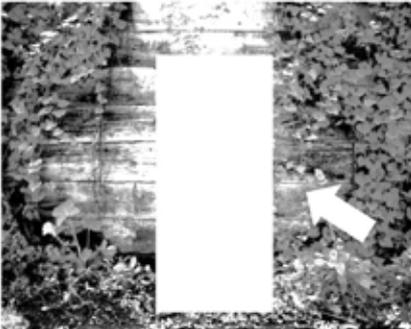
【生徒用…事後指導】② 「Next World-夢みるチカラ」デリバリー展 ワークシート

# 作家の心情・思いに触れながら鑑賞しよう!

① この作品は何色だった? どうしてこの色だったのだろうか?



② この作品は何色だった? どうしてこの色だったのだろうか?



ここにいたのは誰?



③ どうしてここに? この絵のまわりはどんな風景だったろう?  
どうしてここに描いたのだろうか?

④ 1番感動した(好き・気になった・驚いた・印象深い)  
作品はどれ? どうしてかな?

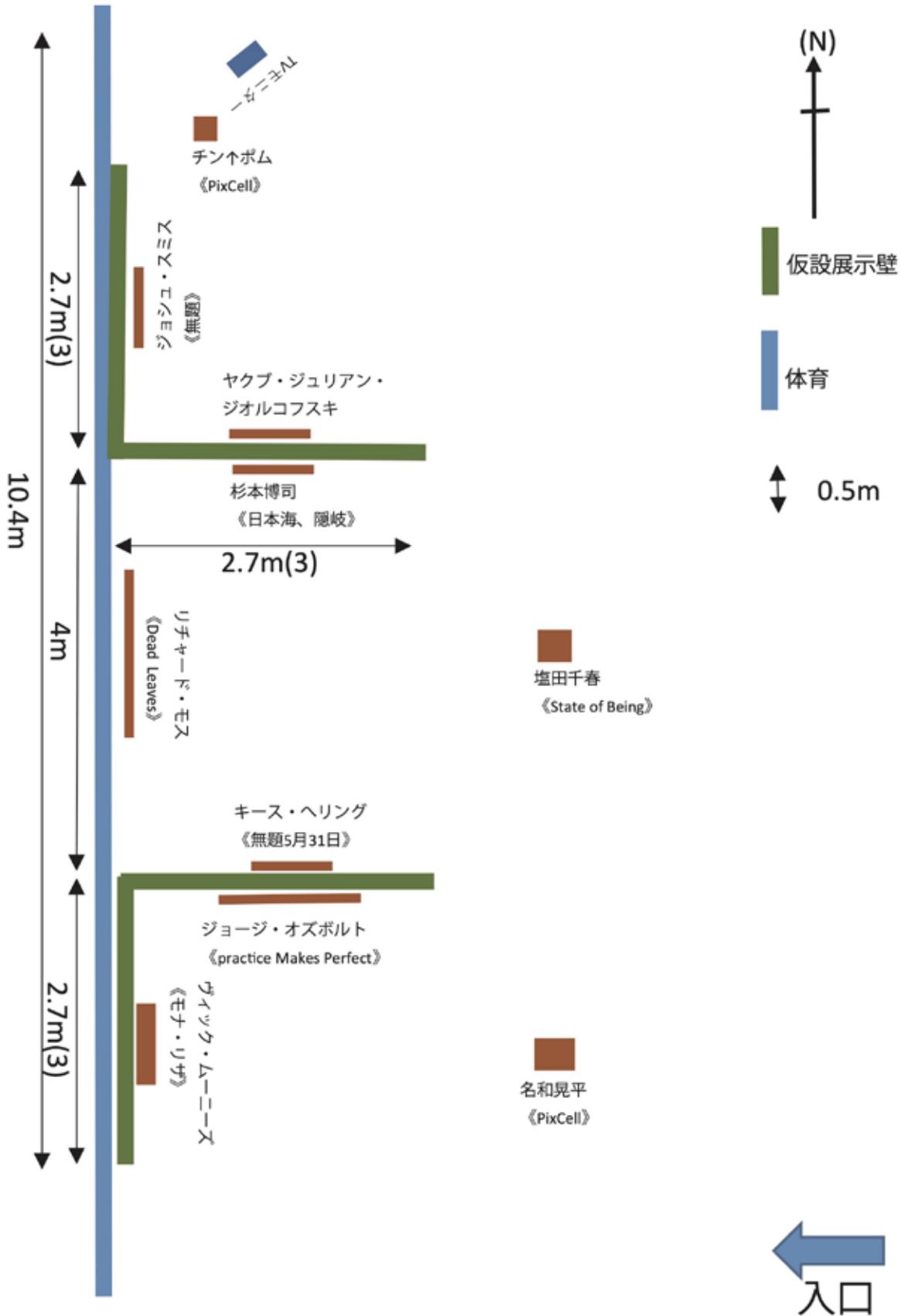
【タグチ・アートコレクションを鑑賞しての感想 & 田口さんへのメッセージ♥】

年 組 番 氏名

自己評価 A B C D E

さあ! いわき市立美術館に行ってみよう!

ステージ



## 実施風景 玉川中学校



## スケジュール

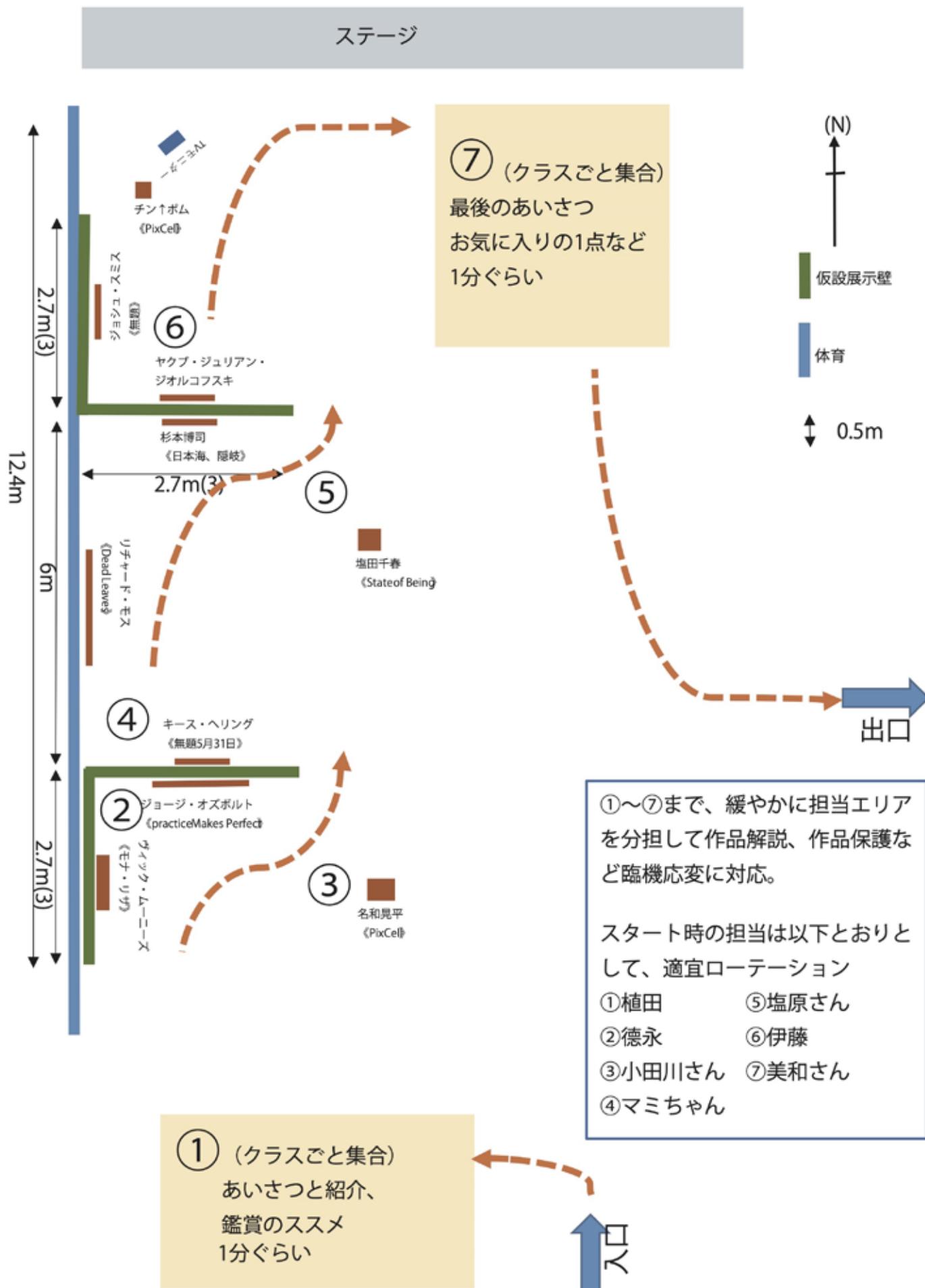
08:00	トラック美術館到着（磐城通運）
	作品積み込み
08:30	トラック美術館出発
08:50	トラック学校到着
	展示設営
10:20	展示完了
10:30	鑑賞時間 1~4年は9分ごと、5~6年は20分ごと入場
	3・4時間目 10:30~10:57 2年（3クラス）
	10:57~11:24 1年（3クラス）
	11:24~11:42 3年（2クラス）
	11:42~12:10 4年（3クラス）
	昼休み 12:15~13:00
	5時間目 13:00~13:50 5年（3クラス）
	14:00~15:00 6年（3クラス）
15:00	
15:00	作品撤収 展示解体
16:30	終了

## 鑑賞時間

- ① 挨拶（1分） 注意事項も忘れず（ちょっと離れてみてね、ゆっくりね、など）
- ② クラスごとに各作品の前で対話しながら解説（各1~3分程度）
- ③ さっと集まって感想を聞き、終了（1分）

各クラス滞在時間は10~15分程度

教室にて感想をそれぞれ書いてもらう（絵や言葉何でも書ける自由筆記形式）



## 実施風景 小名浜西小学校



## 06 子供たちの感想

3年生

わたしはびじゅつかんの作ひんを見てかめの絵が気に入りました。なぜかというと、びじゅつかんの人がその絵のせつめいで、絵がへたでもしょうがでむだいしょうぶ、ということをはめてしたからです。びじゅつかんの作ひんを見せてくれてありがとうございました。

4年生

一番さいしょに見せてもらった絵がわたしは、さい後に動物はおちてしまうのではないのかなと思いました。とてもはらはらする絵だと思いました。わたしは遠い所で見たら下の方には岩がたくさんあるな、と思いながら見ていました。近くで見るとお城や湖があったのにびっくりしました。下には、小さな町があったので、みんなで楽しくすごしているのかなとそうぞうすると自分も楽しい気持ちになりました。美じゅつ館に行くと100この作品も見たくなりました。お母さんと行ってみたい。いろいろな絵の説明やどうかなどを見てとてもおもしろかったです。ありがとうございました。また見てみたいです。

わたしの一番気に入った作品は、なにの絵画のうらがわの作品です。

最初は説明なしで見せていただいた作品ですが、何の作品のうらがわを作ったのかが、説明がないと、何の作品かが良く分かりませんでした。ですが、説明を聞いて、「モナリサ」のうらがわを作った作品だということが分かり、本物のモナリサのうらがわと比べている写真を見せて下さって、とてもそっくりで、おどろきました。

いわき市美術館からいろいろな作品を持ってきて下さり、ありがとうございました。いろいろな作品から何かを感じてみるという大切さに気づくことができて、とても良いきっかけになりました。説明も、とても分かりやすく、楽しむこともできました。本当にありがとうございました。

とても素敵な作品を見せて頂き、ありがとうございます。中でもとても気に入っている作品は、ダチョウの子どもが2ひき3ひきに見える作品です。説明で本当はこの箱には1ひきしか入っていないんだよ。こぼくたちがふた人使っているスマホの見える画面だけで満足しているけれど、もしかしたらぼくたちの見ている画面は中とは全く違うかもしれないと言っていました。ぼくもゲームをよくやるけれど、ぼくが見ている画面は中とは違うのかな。と思っています。改めて素晴らしい作品を特別に見させて頂き、ありがとうございます。コロナウイルスが治まりふた人の生活がもどってきたら美術館に見に行きたいと思います！

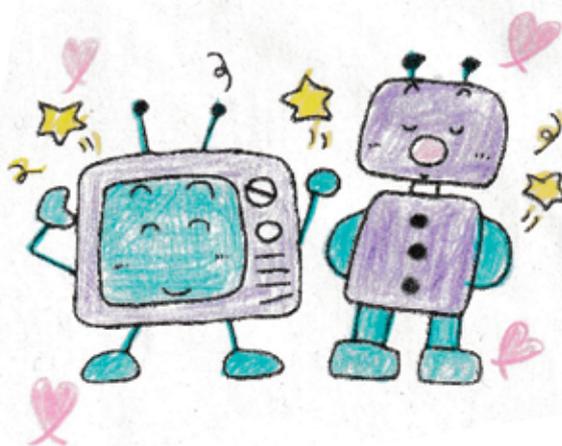
# タグチ・アートコレクション

## いわき市美術館テリラリー展を見て！



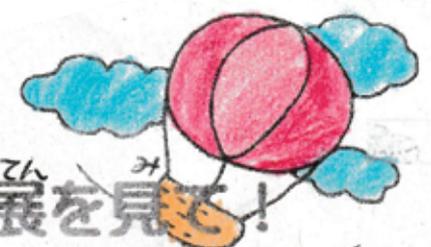
タグチ・アートコレクションの作品を小名浜西小体育館に見せに来ていただきありがとうございます。

私が心に残ったのは、高校生の戦争の絵とピンクの2つです。高校生のは、こんな若い年なのに戦争に行くなんてかわいそう、私が高校生になって戦争に行く勇気なんてないということから選びました。2つ目は、人と人が助け合いながら生きていくということは大それたと思いました。他にもいろいろな作品もすてきだと思いました。この他にも見てみたいので行く機会があれば行きたいと思います！



ねんくみ  
6年2組  
なまえ  
名前

「タグチ・アートコレクション」  
 いわき市美術館デリバリー展を見て!



この度は、西小学校にデリバリー展を開いていただき本当にありがとうございました。今回、持って来ていただいた10個の作品はどれもみりよくてきて、大変ありがたい経験をさせてもらいました。ほくは、チンポムさんが作った「スーパーラット」が、とても考えさせられました。



↑ここから出してよし...

しかし「みか」、東京のしごやのごみをあさっているのをチンポムさんが補えるのを見ると、ほくは「速く補えたい」と思っていました。モニターのとなりにある、ピカチュウみたいなネズミを見ると「速く助けて」「やめて」と思いました。ふっうのネズミはきれいなのに、ピカチュウみたいなネズミで表すとここまじちがうなんて...と思いました。このように考えると「人間」に出しているのは「人間」なのにどうしてネズミの方が悪いと思われ、人間に補えられるなんて、ネズミの気持ちで考えると、たんぱんネズミがかわいそうになりました。ネズミもふっうに暮らしているのに、補まえられるなんて...

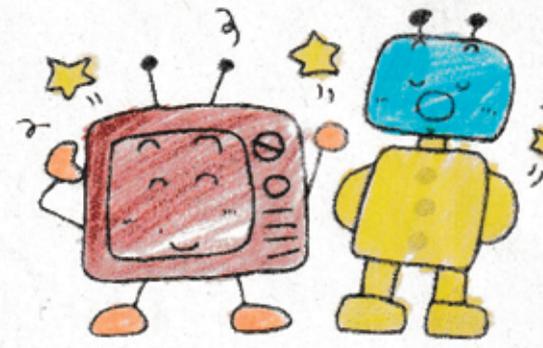


↑悪いことしてないのに...



↑やめてよ!

と深く心に残りました。



ねん 6年3組  
 なまえ 名前

この作品は、「ネズミ」と「人間」両方の気持ちを考えさせられる作品だと思います。

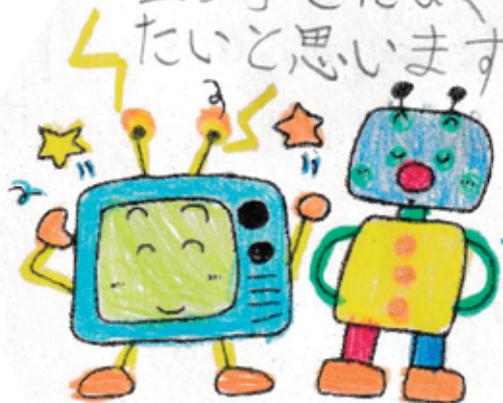
本当にこの度はありがとうございました。休日などに時間があれば家族と美術館に行ってみたいと思います。そして、また、今回教えてもらったものを生かして、作品を鑑みようしたいと思います。今回は、本当にありがとうございました。

タグチ・アートコレクション

いわき市美術館デリバリー展を見て!



わたしの1番好きな作品は「海」です。他にもいろいろな作品がありました。1番なのは「海」です。どちらかというと絵や立体なものが多かったのですが「海」だけは写真だったので他のよりも目にとまりました。なぜ「海」が一番好きかというと昔の写真で白黒なので新鮮なことでした。もう一つの理由は男の人がいていたにいたら同じ風けいがか今もかこもみらいも同じ風けいがかとれない男の人がいていた「海」空気きたなくなったらにならないように気をつけたいと思います。みんな「海」の絵の説明を見れば



4年 小名浜西小

組

ことを表しているなと思います。いい絵だなと思いました。

今回、小名浜西小

に絵などをてんじていただきありがとうございました。ぜひ、今度びじゅつ館に行ってみたいです。とてもいい思い出になりました。ありがとうございました。

タグチ・アートコレクション

いわき市美術館テリバリー展を見て!

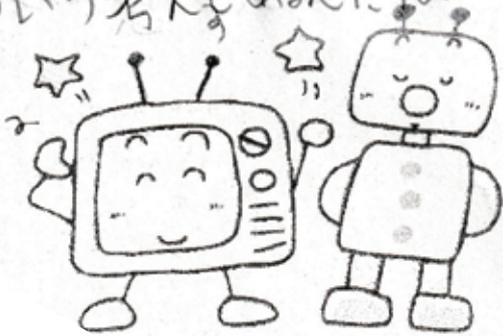


私が作品金監賞をして思ったことは、  
美術館でしか見られない作品を見

れてとてもきょうな体馬喰だったなと思いました。  
中でも私が心に残ったのは、一ぼんの糸毬の上で、

ヤギの上にサルが乗っている作品です。あの作品は  
この後、空が少しくもっていたので雨がふると思います。また、  
疑問に思ったのは、なぜあの高いところから落ちない  
のがです。ふつうは、ヤギがのがっていた黒い牛物が下に向  
いてニヒキとも落ちてしまうと思ったけどニヒキとも落ちて  
いなかたのでとてもふしぎだなと思いました。最後に、今日は、  
たぐさんの作品を見せていただきありがとうございました。作品の  
説明を聞いて、自分の考えを持ち、友達といけんをにうかんし合っ  
て、こういう考えもあるんだなと思いました。いろんな作品の説明を聞いて

楽しかったし美術館に行ってもつづの  
作品を見たいと思いました。



6年組  
なまえ  
名前

タグチ・アートコレクション  
いわき市美術館テリバリー展を見て！



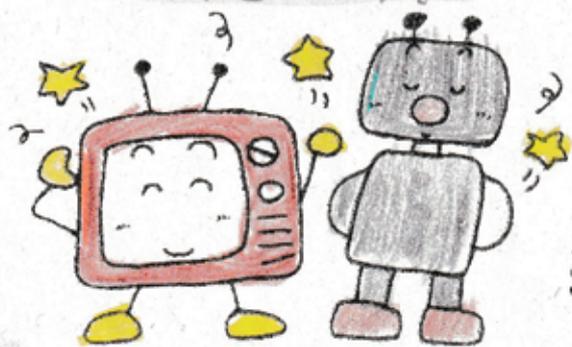
ぼくは、この田口さんの展示物がとても気に入りました。このような貴重な作品を、フーフ、ていねいに教えてくれたので、とても、分かりやすかったです。

そして、ぼくが気に入ったのはスーパーフラットという作品です。

なぜなら、見た目、色などを変えただけで人がどんと吸いついていくとゆうのが、とくに印象に残りました。

ほかにも、すばらしいものや不思議なもの、こわいものいろいろあつたので、美術館に行くことがあつたら全部みてみたいと思ひました。

この短時間だけで興味をひきたせるなんて、美術館はすばらしいと思ひました。



ねん 3 くみ  
6年組  
なまえ  
名前

タグチアートコレクション  
デリバリー展 in いわき 実施報告書

---

【発行日】 2022年3月8日（火）

【編集・発行】 一般社団法人アーツプラス現代芸術研究所

【協力】 いわき市立美術館  
タグチアートコレクション  
タグチ現代芸術基金  
アート・オフィス・シオバラ  
いわき市内小中学校

【運営協力】 小田川 悠 金森 千紘 田辺 梨絵

TAGUCHI ART COLLECTION

タグチ現代芸術基金  
Taguchi Art Foundation

Art  
Office  
Shiohara

【お問い合わせ】

一般社団法人アーツプラス現代芸術研究所

〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町 12-35 モンキーテラス 2C

Mail : artsplus.office@gmail.com

